

# 「電気を止める子どもたち」 ミーティングVol.1

アリゾナ ～ 六ヶ所 ～ ジャドゥゴダ 私たちはいったいどこへ行くのか？。

## 未来を探る学習会と「ブッダの嘆き」上映会

2007年10月28日（日）13時30分～ TETRASCROLL（南房総市和田町和田447）

無料（ブッダの嘆き基金[ジャドゥゴダ核被害者を支援する会]への寄付をお願いいたします。）

「電気を止める子どもたち」プロジェクトでは、「ホビの予言」「六ヶ所村ラプソディー」と、私たちの社会を支えている核エネルギーについて考えてきました。「ホビの予言」では、インディアン・ホビ族の聖地でのウラン採掘を、「六ヶ所村ラプソディー」では、村内に117カ所もの縄文遺跡のある六ヶ所村での、核燃再処理工場を巡る事実を知ることができました。「核」の問題の背後には「差別」があることが見えてきました。「電気を止める子どもたち」ミーティングでは、この先私たちはどうしたら良いのか、どういう選択ができるのかを、気軽に語り合いながら探っていきたいと考えます。

ブッダ生誕の地ともいわれるインド・ジャドゥゴダでのウラン採掘と核廃棄物投棄による核汚染が、先住民に与えている深刻な被害を追ったドキュメンタリー映画「ブッダの嘆き (Buddha Weeps in Jadugoda)」(1999年・インド・56分 監督・シュリプラカッシュ) の上映も併せて行います。奮ってご参加ください。

TETRASCROLLの新企画・「地球に生きる人」勉強会 がスタートします。初回は10月17日（水）19時より千葉県南総文化ホール小会議室で行います。一万年の時間を自分のものとして感じながら生きるには・・・、縄文と弥生という生き方の違いとは・・・、資料・映像盛りだくさんの二時間です。参加は無料です。「惑星のネイティブとして生きる」道と一緒に学んでいきましょう!!。